

補助金評価シート

区分	重点 <b>重点以外</b>	補助根拠	法令補助 ・ <b>その他補助</b>	開始時期	令和3年4月1日	終期	令和6年3月31日
補助事業名 [下段に制度概要を記載]		新潟市浄化槽設置整備事業補助金 持続可能な汚水処理を推進するため、下水道との役割分担に基づき合併処理浄化槽の整備を推進する。下水道整備区域外の地域において、合併処理浄化槽の設置等工事費の一部を補助する。					
款・項・目		衛生費 保健衛生費 環境保全費					
所属等		環境部 環境対策課 水環境グループ 電話025-226-1371					

年 度		令和3年度（1年目）		令和4年度（2年目）		令和5年度（3年目）	
予算額等の推移	予算(千円)	142,004	国 31,238	90,780	国 25,597	84,360	国 22,713
	決算(千円)	119,021	国 26,122	88,013	国 21,891	62,487	国 14,955
補助率		54.1%		54.6%		53.5%	
目 標		346基（令和3年度 157基 令和4年度 99基 令和5年度 90基） <目標が数値でない場合の評価方法>					
目標に対する達成度（指標）	達成率100%以上						
	達成率 80%以上	82.8%	130基	98.0%	97基	81.1%	73基
	達成率 50%以上						
	達成率 50%未満						
	目標が非数値化 ※取扱基準に記載した評価手法に基づく達成度について記入してください						
補助事業者による情報の公表		新潟市の補助金を受けて実施している旨を住宅の一部に表示する。					

評価欄	チェック	a. 補助対象経費は事業の直接経費となっているか	○	e. 指標の推移が維持・向上しているか	○
		b. 補助率は1/2以内か	×	f. 補助事業者による情報の公表は適正に行われているか	○
		c. 補助額が5万円以上になっているか	○	g. 目標は数値化されているか	○
		d. 収入が過剰になっていないか(繰越金が生じていないか)	○	h. 目標は補助金の成果を検証しやすい設定か	○
評価欄	×になった項目に対する今後の取組	<a~fにおける取組> 補助率1/2を若干超えてしまったが、下水道整備区域の見直しにより、浄化槽で整備する区域の市民には、浄化槽が下水道の代替施設としての位置づけとなっており、下水道接続時と同水準の個人負担で浄化槽を設置できるようにする必要がある。今後は、補助率1/2以内も考慮しつつ、汚水処理施設整備に係る個人負担が同水準になるよう補助額を検討していく <g~hにおける取組>			
	目標未達成の原因分析	<期間（3年）を通して目標達成率80%未満の場合、なぜ達成できなかったか>			
		① 拡充 <b>改善</b> （補助率 <b>補助額</b> 、補助対象経費、その他） ② 継続 ③ 廃止			
		①~③の評価理由 ※目標未達成の原因分析に該当の場合はその要因を踏まえて今後どうするのかを記載すること 本事業により、本市の汚水処理人口普及率の向上に貢献できた。 引き続き下水道との役割分担に基づき合併処理浄化槽の整備を推進するため、下水道接続時の個人負担と同水準になるよう見直しを実施し、補助制度を継続していく。			